

横浜市

高速動作画像合成方式の ワイドダイナミックレンジ・ハイビジョン カメラモジュール

【株式会社おいぬビジョン】

特徴 高速動作画像合成方式のワイドダイナミックレンジ機能

センサーを高速動作させることで、通常1枚の画像を撮影する時間に複数枚の画像を撮影します。これらの画像は、異なる露出レベルで連続撮影し、画像処理にて合成することで、最適な画像を得ることができます。



効果

輝度の明暗の差が激しい場所でも
最適な画像を得ることができる。

列車の前方監視のような輝度の変化の激しい場所における監視に最適です。しかもハイビジョン信号をデジタル伝送させる為、伝送による画質の劣化がありません。

同条件における画像の比較



従来カメラ

今回開発したカメラ

顧客仕様への対応

レンズマウントの変更や筐体への対応等、顧客仕様への対応を可能にしたことで、鉄道監視のほか、放送用途でも使用されております。



C Sマウントタイプ



筐体組込みタイプ